

ひなたぼっこ通信

2014年
5月号

ケアハウスひなたぼっこが開所一ヶ月

地域の皆様・入居者様・ご家族様のご協力で開所して無事一ヶ月を迎えられました。本当に感謝申し上げます。

開所してからも沢山の方が見学に来られています。「本当に広いところだね」「ここに入りたい」「素晴らしい」等感想をいただいております。入居者様に満足していただけるサービスを職員一同心掛けておりますが、行き届かないことが多々あるかとも思います。より良い施設にするためにも皆様からご指導・ご意見をいただければとお願いいたします。

どなたでも気軽に立ち寄って参加していただける行事・教室など企画をしております。



施設長 上嶋朝彦

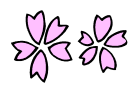
尚、地域交流室も施設内にありますので地域の皆様に活用していただければと思います。是非、お気軽にケアハウスひなたぼっこにお越しください。

桜を満喫 ◆ みんなでお花見 ◆

宅幼老所では4月の暖かい日につたの湯へお花見に行ってきました。

満開の桜の花びらが舞い散るのを眺めながら飲むお茶は特別おいしく感じました。80代の御利用者様がその時の様子を俳句にしたためてくださいました。

去年よりもまして嬉しき桜かな
青空に映えて桜の美しさ



ケアハウスでも春の陽気に誘われて、お花見ドライブに出かけました。入居後、まだ外出の機会があまりなかった方もドライブがてら蕨木の道の駅や茅野の運動公園の桜を楽しめました。4月21日からの5日間で30人程が交代で出かけられ、はじめは「よいじゃねえで行かない」と言っていた方も「きれいだっただ。(行って)よかったよ」と帰られてから笑顔でお話されたり、車中でも「此の辺は昔よく歩いた所だ」と思い出話をされるなど、満開の桜を楽しみながら入居者様同士の交流も生まれていました。開所以来、何となく慌ただしく、慣れない環境の中で過ごされてきた皆様も綺麗な桜でちよっぴりリフレッシュされたのではないのでしょうか。



◎ 新しい仲間が入所されました

GHに新しい入居者様が入られました。最近慣れてこられ、スタッフと一緒にオセロを楽しまれています。「これは頭を使うけど楽しいねえ」と顔がほころびます。



雑誌を読まれ、スタッフや他利用者さんに「大変なことだね、すごいね」と説明してくれます。一ヶ月たち、他の利用者さんとも楽しく過ごされています。

行ってみたいねえ ♪

ケアハウスのオープンに向けて宅幼老所の皆さんがお花紙で作った花を開いてくれました。「いいとこができたっていうで、行ってみたいねえ」「どんなどこずら？」等々、口々に話をされながら指先は器用に動きます。赤、白、黄色、青色と色とりどりの花を百個ほど開きました。皆さん、ケアハウスオープンに協力できてうれしいようでした。その花は、ケアハウスの玄関ホールに飾りつけされました。内覧会の日には、利用者の皆さんも見学に行き「すごいね」「こりゃいいわ」「広いなー」と、それぞれ感想を述べておられました。これからまた遊びに行かせていただけたらうれしいですね。

唄も踊りも賑やか 4月末ケアハウス

原村民謡保存会で活躍されている皆さんが勢ぞろいして唄と踊りの賑やかな公演を披露して下さいました。エーヨー節、田草取りの「だんちよね節」、蚕の糸繰りの「こちやかまやせの」など、村に古くから伝わる伝統芸能を施設などで公演されているそうです。グループホーム・宅老・ケアハウスの利用者様や職員が一堂に会して楽しみました。



「原村にも芸人がいるもんだなあ」と感心される方、昔を思い出して振りを真似る方、思いがけず知り合いに会え話が弾む姿など、会場のあちこちでたくさん笑顔が見られました。

また昨年末にもお越しいただいた「山田かつしとこけもの会」の方が歌謡ショーでプロの歌声をたっぷり聞かせて下さいました。

後半には、歌詞を見ながらみんなで歌ったり、手拍子を叩いたり。歌を歌って大きな声をお腹から出すと、気持ちもスッキリするし、元気になれるそうですよ。

来月以降もいろいろな企画があるそうです。



乞うご期待。是非、楽しみにしてして下さい。

花いっぱいにしましょう。



外に出るにはちよつと肌寒い日。入居者の皆さんと屋内で花植えをしました。プランターや土を準備し、それぞれ出来ることをやっていたらとうと花苗の周りに集まって貰います。好みの花を手に取り、

ひと株ずつ丁寧に植えていきます。「綺麗ね」「花はいいよね」「上手に植わってるね」と賑やか。植え終わると今度は大移動でベランダへ。花に水をやって出来上がり！「暖かな日にはみんな水あげようね」「うん、水やりしたい」風に揺れる花を見て、笑顔がこぼれていました。

ひなたぼっこランチ (宅幼老所)

毎月第4日曜日は『ランチの日』です
どうぞお気軽にお申込みください

5月25日(日) 10:00~13:00

昼食代400円

お申込みは宅幼老所山下までどうぞ

Tel 61-2335

宅幼老所のひとこま

四月いっぱいでしたが、週三日のご利用で小さくてかわいいHくんが来所していました。

「かわいいなあ」「元気がいいなあ」と利用者さんたちが口々に声をかけます。「おばあちゃんこんにちはー」「じいじー牛を見に連れてってー」等々とHくん。年齢差70~80歳の交流は実に微笑ましい限りです。いつもは無口な男性のYさんですが、この時は「ぼく何歳だ？」とニコニコしながら話しかけられました。そんな中、25日(金)にはHくんの3歳の誕生日会を行い、皆でお祝いしました。『♪ハッピーバー



ステイ トウ ユー♪』の歌声が宅幼老所内に響きました。皆でいちご盛りの手作りケーキをいただきました。活気のあつた宅幼老所の四月のひとこまでした。

「介護教室」(宅幼老所)からのお知らせ

従来の介護教室は5月で終了となります。30回を重ねる中では、多くの地域の皆様のご参加や講師としてご協力を頂きありがとうございました。今後は年間計画に基づき、規模を大きくして開催できるよう、準備して参りたいと考えております。宜しくお願い致します。

発行：社会福祉法人ひなたぼっこ
〒399-0211

富士見町富士見1165001

☎0266-61-2335

FAX0266-61-2336

